

各 位

会 社 名 ポラリス・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 辻川 高寛
(コード番号：3010 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員兼最高財務責任者 細野 敏
(TEL:03-5822-3010)

**金銭消費貸借契約の締結による資金の借入れと
これによる支払利息削減に関するお知らせ**

本日、当社の取締役会は、当社の連結子会社であるRed Planet Hotels Manila Corporationにおけるフィリピン共和国内の金融機関からの高金利の借入れの期限前弁済による支払利息の削減を目的として、705百万円の借入れ（以下「本件ローン」という。）を行うための金銭消費貸借契約（以下「本契約」という。）を当社の親会社グループであるスターアジアグループに属するSAJP VI 3.0 LP（以下「SAJP」という。）との間で締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。これにより、年間支払利息の約44百万円の削減が見込まれます。

記

1. 本件ローンの目的

当社グループでは、2023年3月31日にRed Planet Holdings (Philippines) Limited、2023年10月2日にRed Planet Hotels Manila Corporationの株式を取得し、Red Planet Holdings (Philippines) Limited及びその子会社並びにRed Planet Hotels Manila Corporation（以下、総称して「レッド・プラネットホテル運営会社」という。）を連結子会社とし、フィリピン共和国においてレッド・プラネットブランドにて14ホテルの運営を行っております。レッド・プラネットホテル運営会社は、運営するホテルの建設資金の一部をフィリピン国内の金融機関から調達（以下「フィリピン国内借入れ」という。）しておりますが、当該フィリピン国内借入れに係る利率は、ここ数年のフィリピン共和国の政策金利の引き上げ等に伴い、日本国内の政策金利に比べて相対的に高い水準で推移しております。そのため、フィリピン国内借入れの金利負担の軽減を最重要課題の一つとして取り組んでまいりました。2024年12月27日付で当社の筆頭株主となりましたSAJPとの協議の結果、2025年1月15日付「金銭消費貸借契約の締結による資金の借入れとこれによる支払利息削減に関するお知らせ」にて開示いたしました150百万円の借入れに続き、フィリピン国内における既存借入債務の一部の期限前弁済を行うための資金として本件ローンを受けることについて合意に至りました。本件ローンの実行によって、年間の支払利息の削減効果を通じて、当社グループの業績の改善及び企業価値向上に寄与するものと考えております。

2. 資金の借入れの概要

① 借入先	SAJP VI 3.0 LP
② 借入金額	金 705 百万円
③ 資金使途	フィリピン国内借入れの返済
④ 契約締結日	2025 年 2 月 28 日
⑤ 借入実行日	2025 年 2 月 28 日
⑥ 返済期日	2027 年 6 月 30 日 (予定)
⑦ 借入金利	基準金利+スプレッド
⑧ 担保の有無	無担保、無保証

3. 今後の見通し

本件ローンの実行による当期の連結業績への影響は軽微であります。

以 上